

令和7年度 一般会計補正予算（第3号）説明資料

1. 編成概要

- 今回の補正予算は、当初予算編成以降に生じた経費について追加等を行うものです。

2. 予算規模

- 補正額は次のとおりです。

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計(第3号)	42,755,714	560,151	43,315,865

3. 補正事項

- 主な補正事項は次のとおりです。
 - (1) 農道法面の緊急的な応急対策に係る事業費の調整 25,000 千円
 - (2) 日・マルタ外交関係樹立60周年事業における石見神楽公演に係る事業費の調整 3,598 千円
 - (3) 浜田橋の架替えに係る事業費の調整 274,500 千円
 - 設計業務、仮歩道橋設置業務
 - (4) 都市下水路の緊急調査に係る事業費の調整 4,726 千円
 - (5) 旭中学校の防音対策に係る事業費の調整 3,090 千円
 - 校舎窓二重サッシ化に係る防音効果調査業務
 - 特別教室エアコン設置設計業務

4. 一般会計補正予算（第3号）

1. 歳入歳出予算総括表

（歳入）

〔単位：千円〕

款	補正前の額	補正額	計	説明
15 国庫支出金	5,819,812	45,905	5,865,717	子ども・子育て支援交付金 2,375 道路メンテナンス事業費 40,040 大規模下水道管路特別重点調査等事業費 2,138 他
16 県支出金	3,011,339	2,892	3,014,231	子ども・子育て支援交付金 2,375 島根県中山間地域創業者向け資金繰り支援事業費 517
19 繰入金	3,766,922	104,449	3,871,371	財政調整基金繰入金 71,851 まちづくり振興基金繰入金 25,000 ふるさと応援基金繰入金 7,598
21 諸収入	1,358,224	28,505	1,386,729	予防接種収入 25,610 ふるさと島根定住財団助成金 2,880 浜田市創業等資金繰り支援補助金返還金(過年度分) 15
22 市債	4,609,200	378,400	4,987,600	山陰浜田港公設市場整備事業費 142,000 道路橋梁整備事業費 234,400 中学校施設大規模改造事業費 2,000
歳入合計	42,755,714	560,151	43,315,865	

（歳出）

〔単位：千円〕

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	地方債	その他	
2 総務費	8,641,855	7,319	8,649,174	538			6,781
3 民生費	12,292,918	8,752	12,301,670	5,564			3,188
4 衛生費	3,876,072	81,700	3,957,772			25,610	56,090
6 農林水産業費	2,413,163	176,823	2,589,986		142,000	30,880	3,943
7 商工費	1,277,134	4,641	1,281,775	517		3,598	526
8 土木費	2,996,933	277,826	3,274,759	42,178	234,400		1,248
10 教育費	3,971,769	3,090	3,974,859		2,000	1,000	90
歳出合計	42,755,714	560,151	43,315,865	48,797	378,400	61,088	71,866

2. 事業別の補正事項

2 (総務費)

7,319

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
1		人事管理事務費 令和6年度に委託した人材確保コンサルティング業務の中で実施した職員エンゲージメント調査結果を踏まえ、職員の満足度が低いカテゴリーに対する具体的な対策を講じるための経費 ○人事評価制度改定委託料 1,581千円 ○業務効率化取組支援委託料 2,831千円 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>35,769</td> <td>4,412</td> <td>40,181</td> </tr> </table> ※当初(12) 35,769千円	補正前	補正額	補正後	35,769	4,412	40,181	4,412	0	0	0	4,412
補正前	補正額	補正後											
35,769	4,412	40,181											
2		情報管理事務費 浜田市における自治体DXの取組の一環として生成AIを活用するための経費 (詳細はP8の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>55,211</td> <td>1,238</td> <td>56,449</td> </tr> </table> ※当初(100) 55,211千円	補正前	補正額	補正後	55,211	1,238	56,449	1,238	0	0	0	1,238
補正前	補正額	補正後											
55,211	1,238	56,449											
3		参議院議員選挙費 国の選挙執行単価改定に伴う調整 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>51,196</td> <td>538</td> <td>51,734</td> </tr> </table> ※当初(159) 51,196千円	補正前	補正額	補正後	51,196	538	51,734	538	538	0	0	0
補正前	補正額	補正後											
51,196	538	51,734											
4		市長・市議会議員選挙費 国の選挙執行単価改定に伴う調整 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>83,346</td> <td>1,131</td> <td>84,477</td> </tr> </table> ※当初(160) 83,346千円	補正前	補正額	補正後	83,346	1,131	84,477	1,131	0	0	0	1,131
補正前	補正額	補正後											
83,346	1,131	84,477											
総務費 合計			7,319	538	0	0	6,781						

3 (民生費)

8,752

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
5		放課後児童クラブ設置事業 国府小学校放課後児童クラブの利用児童数増加による受入枠拡大に伴い、旧JAしまね浜田東ふれあい店を借り上げ、新たに分室を運営するための経費 ○かもめ学級・かぜの子学級分室運営費 運営委託料・借上料・光熱水費・情報通信料 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>292,047</td> <td>7,124</td> <td>299,171</td> </tr> </table> ※当初(226) 292,047千円	補正前	補正額	補正後	292,047	7,124	299,171	7,124	4,750	0	0	2,374
補正前	補正額	補正後											
292,047	7,124	299,171											
6		生活保護事務費 生活扶助基準見直し及び被保護者調査に係る調査項目の変更等に対応するシステム改修に係る経費 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>10,978</td> <td>1,628</td> <td>12,606</td> </tr> </table> ※当初(258) 10,978千円	補正前	補正額	補正後	10,978	1,628	12,606	1,628	814	0	0	814
補正前	補正額	補正後											
10,978	1,628	12,606											
民生費 合計			8,752	5,564	0	0	3,188						

4 (衛生費)

81,700

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
7		定期(高齢者等)予防接種事業 新型コロナウイルスワクチンの定期接種(主に65歳以上の者)に係る経費の調整 ○対象者: 65歳以上の者又は60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障害があつて身体障害者手帳1級相当の者 ○接種見込数: 5,216人 ○自己負担金: 5,000円(生活保護受給者は無料) ※令和7年度以降国助成は取りやめ 【事業費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>116,548</td> <td>81,700</td> <td>198,248</td> </tr> </tbody> </table> ※当初(290)116,548千円	補正前	補正額	補正後	116,548	81,700	198,248	81,700	0	0	25,610	56,090
補正前	補正額	補正後											
116,548	81,700	198,248											
衛生費 合計			81,700	0	0	25,610	56,090						

6 (農林水産業費)

176,823

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
8		ふるさと農業研修生育成事業 ふるさと農業研修生受入人数の増に伴う調整 ○受入人数 2人(当初見込)→4人 【事業費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,041</td> <td>2,880</td> <td>8,921</td> </tr> </tbody> </table> ※当初(349)6,041千円	補正前	補正額	補正後	6,041	2,880	8,921	2,880	0	0	2,880	0
補正前	補正額	補正後											
6,041	2,880	8,921											
9		縁の里地域振興施設管理費 令和7年4月から休館していた縁の里地域振興施設の再開に伴う調整 ※直営(公衆トイレの管理のみ)から指定管理に運営形態を変更 ○公衆トイレ管理経費 △139千円 ○指定管理料 123千円 【事業費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>449</td> <td>△16</td> <td>433</td> </tr> </tbody> </table> ※当初(350)449千円	補正前	補正額	補正後	449	△16	433	△16	0	0	0	△16
補正前	補正額	補正後											
449	△16	433											
10	新規	農道法面緊急安全対策事業 落石や法面の崩落など危険度が高い農道について、2か年で緊急的に応急対策を実施する (詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> </tr> </tbody> </table>	補正前	補正額	補正後	0	25,000	25,000	25,000	0	0	25,000	0
補正前	補正額	補正後											
0	25,000	25,000											
11		浜田漁港養殖事業等可能性調査・研究事業 浜田漁港周辺における養殖事業の可能性について、新たにProximar株式会社と連携し、事業化に向け瀬戸ヶ島埋立地の調査研究を行う ○瀬戸ヶ島埋立地等調査委託料 2,000千円 ○現地調査旅費等 1,000千円 【事業費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>377</td> <td>3,000</td> <td>3,377</td> </tr> </tbody> </table> ※当初(427)377千円	補正前	補正額	補正後	377	3,000	3,377	3,000	0	0	3,000	0
補正前	補正額	補正後											
377	3,000	3,377											

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
12		山陰浜田港公設市場改修事業 故障や経年劣化による能力低下等の不具合が確認された山陰浜田港公設市場の空調機器等を改修する ○工事監理業務委託料 2,970千円 ○空調機器等改修工事 139,084千円 ○指定管理者への休業補償費 3,905千円 ※令和6年度一般会計補正予算(第3号)説明資料 整理番号14 山陰浜田港公設市場改修事業の新規事業等実施に伴う説明シート参照 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>145,959</td> <td>145,959</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	145,959	145,959	145,959	0	142,000	0	3,959
補正前	補正額	補正後											
0	145,959	145,959											
農林水産業費 合計			176,823	0	142,000	30,880	3,943						

7 (商工費)

4,641

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
13		起業家支援プロジェクト事業 島根県信用保証協会が行う創業者向け小口資金の融資を受けた事業者に対して保証料助成を行うとともに、令和5年度の融資に繰上返済が生じ、信用保証協会から保証料助成の返戻があったため、島根県に対し返戻を行う(県1/2、市1/2) ○補助額：1,035千円 (令和6年度の融資に対して生じる最大10年間分の保証料の1/2の額) ○返戻額：8千円 (信用保証協会からの返戻額の1/2の額) 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>4,730</td> <td>1,043</td> <td>5,773</td> </tr> </table> ※当初(447) 4,730千円	補正前	補正額	補正後	4,730	1,043	5,773	1,043	517	0	0	526
補正前	補正額	補正後											
4,730	1,043	5,773											
14		石見神楽振興事業 浜田市が誇る伝統文化「石見神楽」の認知度向上を図るため、日・マルタ外交関係樹立60周年事業において石見神楽公演を実施する ○日・マルタ外交関係樹立60周年石見神楽公演事業補助金 2,821千円 ○出張旅費 777千円 (詳細はP10の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>13,520</td> <td>3,598</td> <td>17,118</td> </tr> </table> ※当初(460) 13,520千円	補正前	補正額	補正後	13,520	3,598	17,118	3,598	0	0	3,598	0
補正前	補正額	補正後											
13,520	3,598	17,118											
商工費 合計			4,641	517	0	3,598	526						

8 (土木費)

277,826

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
15		職員給与費(道路新設改良費) 財源振替 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>40,711</td> <td>0</td> <td>40,711</td> </tr> </table> ※当初(522) 40,711千円	補正前	補正額	補正後	40,711	0	40,711	0	0	1,340	0	△1,340
補正前	補正額	補正後											
40,711	0	40,711											

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
16	新規	浜田橋整備事業 橋台の一部に亀裂が確認され、令和7年3月8日から全面通行止めとしている浜田橋の架替えを行う ○設計業務（仮歩道橋・新設橋梁） ○仮歩道橋設置工事 （詳細はP11の新規事業等実施に伴う説明シート参照） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>274,500</td> <td>274,500</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	274,500	274,500	274,500	40,040	234,400	0	60
補正前	補正額	補正後											
0	274,500	274,500											
		支弁人件費 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>△ 1,400</td> <td>△ 1,400</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	△ 1,400	△ 1,400	△ 1,400	0	△ 1,340	0	△ 60
補正前	補正額	補正後											
0	△ 1,400	△ 1,400											
17	新規	都市下水路特別重点調査事業 令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえ、国の補助事業を活用し、都市下水路の緊急調査を行う ○調査対象：平成6年度以前に設置された内径2m以上の管路 ○実施箇所：5箇所 （治和都市下水路、赤川都市下水路、朝日町都市下水路、潰都市下水路、弁天川都市下水路） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>4,726</td> <td>4,726</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	4,726	4,726	4,726	2,138	0	0	2,588
補正前	補正額	補正後											
0	4,726	4,726											
土木費 合計			277,826	42,178	234,400	0	1,248						

10 (教育費)

3,090

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
18		旭中学校防音対策事業 米軍機等の騒音により学校教育上支障をきたしている旭中学校校舎の防音対策を講じる ○校舎窓二重サッシ化に係る防音効果調査業務 ○特別教室エアコン設置設計業務 （詳細はP12の新規事業等実施に伴う説明シート参照） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>3,090</td> <td>3,090</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	3,090	3,090	3,090	0	2,000	1,000	90
補正前	補正額	補正後											
0	3,090	3,090											
教育費 合計			3,090	0	2,000	1,000	90						

3. 繰越明許費補正

(追加)

款	項	事業名	金額
08 土木費	02 道路橋梁費	浜田橋整備事業	273,100

4. 債務負担行為補正

(追加)

事項	期間	限度額
(仮称)DX推進計画策定経費	令和8年度	5,060
羽田発着枠政策コンテストに係る萩・石見空港利用拡大促進協議会に対する損失補償	令和8年度	10,200

(変更)

事項	補正前 限度額	補正後 限度額
縁の里地域振興施設管理運営費	千円	千円
	縁の里地域振興施設の指定管理に要する額	773

5. 地方債補正

(変更)

起債の目的	補正前 限度額	補正後 限度額
水産施設整備事業	千円 36,000	千円 178,000
道路橋梁整備事業	441,700	676,100
教育施設整備事業	736,000	738,000

新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	情報管理事務費 (浜田市におけるDXの取組)	整理番号	2
		担当部・課	総務部 DX推進課
事業期間	単年度・ 複数年度	事業区分	新規・ 拡充
	令和7年度～令和 年度 ・ 終期未定		裁量・義務 (政策ソフト) ・政策ハード・明るい未来・中山間地対策

(1) 事業の概要・全体計画等

①目的	デジタルの力を活用し、地域課題の解決を目指す。																																							
②背景	<p>総務省の「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画【第4.0版】」の中で、『自治体においては、今後急速な人口減少が見込まれる中、持続可能な形で行政サービスを提供していくために、デジタル技術やデータを活用することで住民の利便性を向上させるとともに、AI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていくことが求められている。また、DXを推進するに当たっては、住民等とその意義を共有しながら進めていくことも重要となる。』旨の内容が示されている。</p> <p>浜田市においては、令和7年3月17日に浜田市デジタルトランスフォーメーション推進本部会議を開催し、令和7年度以降のDXの取組について「⑤その他」のとおり方針決定している。</p>																																							
③効果	行政手続きのデジタル化などを通じ、住民の利便性向上と業務効率化を図る。																																							
④内容	<p>○生成AIの活用 … 1,238千円(導入経費、半年間の利用料)</p> <p>○(仮称)DX推進計画の策定経費 … 5,060千円(現状分析、戦略策定、計画書策定等)</p> <p>浜田市の現状及び目指す姿を踏まえ、浜田市地域情報化計画の後継計画をコンサル事業者と連携し策定 ※債務負担行為の設定により、令和7～8年度の複数年契約とし、委託料の支払は業務委託完了年度の令和8年度とする。</p>																																							
⑤その他	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">令和7年度</th> <th style="width: 33%;">令和8年度</th> <th style="width: 33%;">令和9年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">①(仮称)DX推進計画の策定</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">策定</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">計画期間</td> </tr> <tr> <td colspan="3">②庁内業務のペーパーレス化 ○ペーパーレス会議の推進(令和7年度当初予算計上済)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施準備</td> <td style="text-align: center;">実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">○電子決裁・文書管理システムの電子化(早期導入に向け検討)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">検討</td> </tr> <tr> <td colspan="3">③スマートフォンを通じた利便性の高い手順環境の実現(早期導入に向け検討)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">検討</td> </tr> <tr> <td colspan="3">④AIの活用 ○生成AIの活用</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">検討</td> <td style="text-align: center;">実施準備</td> <td style="text-align: center;">実施</td> </tr> <tr> <td colspan="3">⑤その他 ○必要に応じ事業実施・検討(令和7年度に予算化した事業は、令和7年度当初予算説明資料 P.34参照)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">検討・実施</td> </tr> </tbody> </table>	令和7年度	令和8年度	令和9年度	①(仮称)DX推進計画の策定			策定	計画期間		②庁内業務のペーパーレス化 ○ペーパーレス会議の推進(令和7年度当初予算計上済)			実施準備	実施		○電子決裁・文書管理システムの電子化(早期導入に向け検討)			検討			③スマートフォンを通じた利便性の高い手順環境の実現(早期導入に向け検討)			検討			④AIの活用 ○生成AIの活用			検討	実施準備	実施	⑤その他 ○必要に応じ事業実施・検討(令和7年度に予算化した事業は、令和7年度当初予算説明資料 P.34参照)			検討・実施		
令和7年度	令和8年度	令和9年度																																						
①(仮称)DX推進計画の策定																																								
策定	計画期間																																							
②庁内業務のペーパーレス化 ○ペーパーレス会議の推進(令和7年度当初予算計上済)																																								
実施準備	実施																																							
○電子決裁・文書管理システムの電子化(早期導入に向け検討)																																								
検討																																								
③スマートフォンを通じた利便性の高い手順環境の実現(早期導入に向け検討)																																								
検討																																								
④AIの活用 ○生成AIの活用																																								
検討	実施準備	実施																																						
⑤その他 ○必要に応じ事業実施・検討(令和7年度に予算化した事業は、令和7年度当初予算説明資料 P.34参照)																																								
検討・実施																																								

(2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

生成AI導入状況 指定都市を除く市町村
○導入済 9.4%
○実証実験中 15.7%
○導入検討中 38.2% (令和5年12月31日現在)

(3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有・ 無)

(4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	V. 生活基盤が整った快適に暮らせるまち
	施策大綱	V-3. 地域情報化の推進
	まち・ひと・しごと創生総合戦略の該当	4. 地域の特性を活かした安心して暮らせるはまちづくり

(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

		単位:千円			
財源内訳	全体計画	7年度	8年度	9年度以降	
	事業費	未定	4,418	9,440	
	国県支出金		0	0	
	地方債()		0	0	
	その他()		0	0	
一般財源		4,418	9,440		

新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	農道法面緊急安全対策事業	整理番号	10
		担当部・課	産業経済部 農林振興課
事業期間	単年度・ 複数年度	事業区分	新規 ・拡充
	令和7年度～令和8年度・終期未定		裁量・義務・政策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策

(1) 事業の概要・全体計画等

①目的	落石や法面の崩落など危険度が高い農道について、2か年で緊急的に応急対策を実施し、一定程度の交通の安全を確保する。
②背景	近年、落石や法面の崩落など、危険度が高い箇所が増加している。
③効果	要対策箇所において防護策を設置することにより、農道への落石や法面の崩落を防止することができる。
④内容	<p>1. 総事業費 50,000千円</p> <p>2. 事業期間 令和7年度～令和8年度（R7：25,000千円、R8：25,000千円）</p> <p>3. 事業内容</p> <p>○令和7年度</p> <p> 応急対策 L=1,042m（小規模落石防護柵（L=32m）、編柵工（L=1,010m））</p> <p> 予定箇所 浜田（那賀東部広域農道）、金城（那賀西部広域農道）、旭（那賀西部広域農道） 弥栄（那賀西部広域農道）、三隅（那賀西部広域農道）</p> <p>○令和8年度</p> <p> 応急対策 L=1,033m（小規模落石防護柵（L=33m）、編柵工（L=1,000m））</p> <p> 予定箇所 金城（那賀西部広域農道）、旭（那賀西部広域農道、美又農道、那賀東部広域農道） 弥栄（那賀西部広域農道）、三隅（那賀西部広域農道）</p>
⑤その他	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>落石状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>応急対策（小規模落石防護柵）</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>落石状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>応急対策（編柵工）</p> </div> </div>

(2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--	--

(3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施（有・ 無 ）	
-----------------------	--

(4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	V. 生活基盤が整った快適に暮らせるまち
	施策大綱	V-1. 道路網の整備
	まち・ひと・しごと創生総合戦略の該当	4. 地域の特性を活かした安心して暮らせるはまづくり

(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

単位：千円

	全体計画	7年度	8年度	9年度以降	
財源内訳	事業費	50,000	25,000	25,000	0
	国県支出金	0	0	0	0
	地方債()	0	0	0	0
	その他(まちづくり振興基金)	25,000	25,000	0	0
	一般財源	25,000	0	25,000	0

新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	石見神楽振興事業 (石見神楽海外公演経費)	整理番号	14
		担当部・課	産業経済部 観光交流課
事業期間	○単年度○ 複数年度	事業区分	新規 ・ 拡充
	令和7年度～令和7年度 ・ 終期未定		(裁量・義務・政策ソフト・政策ハード・明るい未来・中山間地対策)

(1) 事業の概要・全体計画等

①目的	日・マルタ外交関係樹立60周年事業において石見神楽公演を実施し、浜田市が誇る伝統文化「石見神楽」の認知度向上を図る。
②背景	在マルタ日本国大使館では、日・マルタ外交関係樹立60周年を記念する事業の一環として、浜田市の石見神楽公演を企画された。この公演は、マルタ共和国において日本文化を紹介するとともに、両国間のさらなる友好関係の促進を目的とされている。 浜田市では、大阪・関西万博での公演をはじめ、石見神楽を世界に向けて発信し、その認知度向上に積極的に取り組んでおり、本事業においても、その一環として石見神楽公演を実施する。
③効果	浜田市の石見神楽が日本文化の代表として選定されたことは大変名誉なことであるとともに、本公演を通じて石見神楽の認知度向上が期待される。
④内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開催日 令和7年9月5日(金) 19:30開演(予定) 2 場 所 マノエル劇場(マルタ共和国首都バレッタ) 3 主催者 在マルタ日本国大使館 4 演 目 八幡、恵比須、大蛇4頭(予定) 5 予 算 3,598千円 <p>日本国内移動費、保険料、超過荷物費、上演社中謝金、添乗員費用、職員旅費 ※日本⇄マルタの渡航費、宿泊、会場費、広報費等は在マルタ日本国大使館が負担</p> <ol style="list-style-type: none"> 6 その他 <p>在マルタ日本国大使館は、市町村に費用を支払うことが出来ないため、浜田市観光協会に渡航費等を支払う予定であることから、本市においても、浜田市観光協会に補助金として必要経費を支出し、事業を実施する。</p>
⑤その他	<p><マルタ共和国の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地中海の諸島。人口54万人、面積は淡路島の半分程度 ・ 2004年にEU加盟 ・ 公用語はマルタ語及び英語 <div style="text-align: right;">  </div>

(2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--	--

(3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有)・無	各地域の石見神楽社中連絡協議会に打診した結果、浜田石見神楽社中連絡協議会が上演することとなった。
---------------	--

(4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	I. 活力ある産業を育て雇用をつくるまち
	施策大綱	I-5. 観光・交流の推進
	まち・ひと・しごと創生総合戦略の該当	1. 産業振興と企業立地による雇用の創出

(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

単位:千円

		全体計画	7年度	8年度	9年度以降
財源内訳	事業費	3,598	3,598	0	0
	国県支出金	0	0	0	0
	地方債()	0	0	0	0
	その他(ふるさと応援基金)	3,598	3,598	0	0
	一般財源	0	0	0	0

新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	浜田橋整備事業	整理番号	16
		担当部・課	都市建設部 建設整備課
事業期間	単年度・ 複数年	事業区分	新規 ・拡充
	令和7年度～令和11年度・終期未定		裁量・義務・政策ソフト・ 政策ハード ・明るい未来・中山間地対策

(1) 事業の概要・全体計画等

①目的	橋台の一部に亀裂が確認され、全面通行止めとしている浜田橋について、橋梁の架替えを行うことにより、安全で円滑な通行を確保する。
②背景	浜田橋は市街地中心部の交通網を担う重要な橋梁であるが、昭和11年に架設されてから89年が経過しており、橋台の一部に亀裂が確認された。そのため、令和7年3月8日から全面通行止めとしており、車両及び歩行者は別路線へ迂回が必要となり、地域内の交通が分断されている。
③効果	橋梁の架替えにより、分断された交通網が復旧する。また、車道・歩道ともに拡幅され通行の安全性・快適性が向上するとともに、構造的に耐震性能が確保される。
④内容	○整備スケジュール R7年度：設計業務、仮歩道橋設置 R8年度：仮歩道橋供用開始（予定）、既設橋梁（桁、橋脚）取壊し、橋梁下部工事（橋脚） R9年度：既設橋梁（橋台）取壊し、橋梁下部工事（橋台） R10年度：橋梁上部工事 R11年度：橋梁附属物工事、供用開始（予定）
⑤その他	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p style="text-align: center;">浜田橋</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p style="text-align: center;">下流側から撮影</p> </div> </div>

(2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--	--

(3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施（有・ 無 ）	
-----------------------	--

(4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	V. 生活基盤が整った快適に暮らせるまち
	施策大綱	V-1. 道路網の整備
	まち・ひと・しごと創生総合戦略の該当	4. 地域の特性を活かした安心して暮らせるはまだづくり

(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

単位：千円

		全体計画	7年度	8年度	9年度以降
		事業費	1,388,000	274,500	364,250
財源内訳	国県支出金	626,340	40,040	197,340	388,960
	地方債(過疎債)	761,500	234,400	166,900	360,200
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	160	60	10	90

新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	旭中学校防音対策事業	整理番号	18
		担当部・課	教育部 教育総務課
事業期間	単年度・ 複数年	事業区分	新規・ 拡充
	令和7年度～令和 年度 ・ 終期未定		裁量・義務・政策ソフト 政策ハード ・明るい未来・中山間地対策

(1) 事業の概要・全体計画等

①目的	旭中学校校舎に防音対策を講じることにより、教育環境の向上を図る。
②背景	旭地域においては、米軍機等の航空機の飛行（旋回等）により騒音被害が発生している。航空機の騒音により、生徒の学習時の注意力散漫、聴取の障害、また教師の指導技術の悩み（声量、語調、授業管理）等の影響が生じており、学校教育上支障をきたしている。
③効果	防音対策を講じることにより、教育環境の向上が図られ、生徒に適切な学習環境を提供することができる。
④内容	旭中学校校舎の防音対策に係る調査・設計業務委託 ○校舎窓二重サッシ化に係る防音効果調査業務委託料 ○特別教室エアコン設置設計業務委託料
⑤その他	<p>【これまでの経緯】</p> 令和4年12月 中国四国防衛局により一定期間、旭中学校の騒音測定を実施 測定の結果、騒音レベルが「防衛施設周辺防音事業補助金」の3級工事採択基準に該当 令和5年 5月 それを受け、中国四国防衛局に旭中学校防音対策に係る補助事業等計画書を提出 9月 旭中学校防音対策工事に係る基本設計費を補正予算計上 11月 基本設計業務を契約、着手 令和6年 3月 基本設計費を令和6年度に明許繰越 5月 中国四国防衛局より、「訓練空域は防衛施設ではないことなどから、現行制度と同様に学校等の防音工事に対する補助を行うことは困難である」との連絡が入る 令和7年 3月 基本設計業務完了

(2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--	--

(3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

	市民参加の実施（有・ 無 ）
--	-----------------------

(4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	Ⅲ. 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち
	施策大綱	Ⅲ-1. 学校教育の充実
	まち・ひと・しごと創生総合戦略の該当	3. U・Iターンや定住の促進とふるさと郷育の推進

(5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

単位：千円

	全体計画	7年度	8年度	9年度以降
財源内訳	事業費	未定	3,090	未定
	国県支出金		0	
	地方債(過疎債)		2,000	
	その他(ふるさと応援基金)		1,000	
	一般財源		90	